

学校だより青南



9月号

令和元年 9月2日
港区立青南小学校
校長 関 幸治

思 い を 込 め て

校長 関 幸治

長い夏休みが終わりました。学校に、子どもたちの笑顔と元気な声が戻ってきました。この夏休みの期間中は、天候に左右されながらも箱根夏季学園、夏季プール、ひまわりタイム等の行事が行われました。また、地域の宿泊行事である、郡上交流や港キャンプ村にも多くの子どもたちが参加をし、元気に楽しく取り組んでくれたと思います。

さて、夏季プールにおいて、前半に一度暑さのために中止という連絡を行いました。暑さ指数(WBGT)が31を超えたからです。この暑さ指数は、環境省が定めたもので、5段階で設定されています。暑さ指数が、

- 31以上・・・運動は原則中止(水泳も含む)
- 28～31・・・厳重警戒(激しい運動は中止)
- 25～28・・・警戒(積極的に休憩)
- 21～25・・・注意(積極的に水分補給)
- 21未満・・・ほぼ安全(適宜水分補給)



という熱中症予防運動指針が示されています。この指針に基づいてこの時期の運動の可否について判断しますが、気温だけでは判断できないため、写真のような器具を購入しました。毎日校内の同じ場所で測定をしていきます。しばらくの間、この測定を基に体育の授業や休み時間の遊びを判断していきます。子どもたちの健康を守るために御理解と御協力をお願いいたします。

5年生の夏季学園の最終日に静岡県の小山町に寄ってきました。小山町の皆さんとは、昨年度から5年生が交流させていただいています。5月に田植え、7月に稲の発育状況の観察、9月に稲刈りと年に3回の実施です。自然と触れ合う機会の少ない子どもたちですが、自分たちの稲がどのように生長しているか、熱心に観察していました。今年は雨が多く、稲の発育状況が例年より20日ほど遅れているという説明を受けましたが、立ち寄ったときには梅雨も明け、強い日差しが降り注いでいたので、これからに期待したいという話も伺いました。うまく育ってくれば、およそ400kgの米が収穫できます。9月の稲刈りが楽しみです。子どもたちもきっと期待していることと思います。収穫した米は、学校の給食にも提供したいと思っています。自慢顔の5年生の様子が目に浮かびます。小山町の皆さんとも今後も絆を深めていきたいと思っています。

2学期も子どもたちに寄り添いながら、教職員一致して指導に当たってまいります。皆様方のお力添えをよろしくお願いいたします。

《9月行事予定》

- 2日(月) 始業式 教科書配布
B時程 4時間授業
避難訓練
- 3日(火) 安全指導
給食始
- 4日(水) B時程
- 5日(木) B時程
4～6年6時間授業
- 6日(金) 水泳記録会(6年)
- 7日(土) 土曜授業 体育朝会
わくわくタイム
夏休み作品展始
- 9日(月) 全校朝会 測定(1・3年)
水泳指導終
教育実習始
- 10日(火) 測定(2・4年)
校外学習(3年)虫探し
- 11日(水) B時程 4時間授業
校外学習予備日(3年)虫探し
- 12日(木) 測定(5・6年) 4時間授業
(研究授業のため6-3のみ
5時間授業 下校14:30頃)
2年生出前授業
- 13日(金) 演劇鑑賞教室
- 16日(月) 敬老の日
- 17日(火) 放送朝会
- 18日(水) B時程 クラブ活動
- 19日(木) 読書タイム
お話ポケット
- 20日(金) 学校公開
ワカメ特別授業(6年)
- 21日(土) 土曜授業 学校公開
児童集会 わくわくタイム
セーフティ教室
夏休み作品展終
- 23日(月) 秋分の日
- 24日(火) 放送朝会
校外学習(5年)稲刈り小山町
- 25日(水) B時程 4時間授業
(研究授業のため5-3のみ
5時間授業 下校14:30頃)
- 26日(木) 読書タイム
校外学習(1年)代々木公園
縦割り班活動 代表委員会
- 27日(金) 4時間授業
(青山アカデミーのため3-3, 6-1
のみ5時間授業 下校14:40頃)
- 30日(月) 全校朝会
校外学習 予備日(5年)小山町
清掃工場見学(4年)

9月の生活目標

生活指導部 井口 真帆

【規則正しく生活しよう】

長い夏休みは、約束を守って、元気に楽しく過ごすことができたでしょうか。

9月の生活目標は、「規則正しく生活しよう」です。夏休み中、夜ふかしや朝寝坊が続いてしまったという人もいるのではないのでしょうか。一度生活リズムが乱れてしまうと、元に戻すのに時間がかかります。今月は、早寝、早起きを心がけ、朝ご飯をしっかりとって登校できるように、生活リズムを整えてほしいと思います。また、時間にゆとりをもって生活できるように心がけましょう。

9月の初めは、まだまだ暑い日が続くと思います。充実した日々を過ごすためにも、まずは生活リズムを整え、元気に楽しく2学期をスタートさせていきましょう。

セーフティ教室

～自分や友達の安全を守ろう～

生活指導部 二階堂 友紀子

本校では、子どもたちに自分で自分自身を守る力を付けることを目的としてセーフティ教室を行っています。

本年度は、ファミリーeルール事務局の方にお越しいただき、1～3年生は、ネットやスマートフォンを上手に使うためのルールやマナーについて教えていただきます。4～6年生は、自分や友達を守るためのネットやスマートフォンとの賢い付き合い方について大切なことを教えていただきます。

保護者の皆様には、ネットやスマートフォンのトラブル最新事情やお子さんを守るためのファミリーeルールについての講演がありますので、各御家庭で話題にしていたいただければと思います。

〔2年〕

青木 円花

2年生は、6月28日にしながわ水族館に行きました。2年生になって初めての少し遠出の校外学習でしたので、子どもたちはとても楽しみにしていました。前日まで、雨予報や台風の前報が出ており、天候が心配されていましたが、当日、朝、わずかに降っていた雨も止み、時折青空が見られるまでに回復しました。友達と仲良くお話ししたり、窓の外の景色を楽しんだり、それぞれバスの中でのマナーを守り、安全に過ごすことができました。水族館に到着すると、グループごとに行動しました。それぞれ目当ての魚や生き物に向かって進んでいきました。中でも人気だったのは、実際に水槽の中の魚と触れ合うことのできる、ドクターフィッシュという魚です。水槽に手を入れると、魚が集まってきて、手についている垢などを食べてくれます。手を入れた子どもたちは、手がつるつるになった、きれいになったと目を輝かせていました。また、イルカの出産シーズンであったため、イルカの赤ちゃんを見ることができました。初めて見る小さなイルカの赤ちゃんに、子どもたちは癒されている様子でした。そして、待ちに待ったお昼ご飯。それぞれグループごとに「いただきます。」と声を合わせて食べました。

お家の方に作ってもらったお弁当には大好物やデザートが入っており、どれから食べようか迷っている子もいました。午後もグループに分かれて水族館を楽しみ、学校に戻ってきました。

とても充実した1日となりました。



〔5年〕

松本 誠治

7月26日～28日に、2泊3日で箱根夏季学園に行ってきました。

初日は、河口湖フィールドセンターに行き、ネイチャーガイドウォークやクラフト体験を楽しみました。夕方に学園に到着し、夜はキャンプファイヤーを行いました。火を囲んでみんなで歌ったり踊ったりしながら、楽しい時間を過ごすことができました。

2日目は、十国峠に行きました。朝降っていた雨もハイキングが始まる頃には止み、晴れ間が見えるようになりました。遊具が濡れていたためアスレチックは中止し、午後は酪農王国オラッチェで動物へのえさやり体験やバター作り、アイスクリーム作りを行いました。自分で作れたという達成感もあってか、バターやアイスクリームの味は、いつにも増しておいしかったようです。夜は、体育館でレクレーションを行いました。汗びっしょりになりながら、友達と体を動かすことを楽しみました。

最終日は、芦ノ湖の遊覧船に乗りました。心地よい風を受けながら、美しい景色を楽しみました。静岡県的小山町にも行き、稲の生育状況を観察しました。昼食時には、採れたてのきゅうりや味噌汁をいただきました。

初めての宿泊行事は、楽しかったのはもちろんのこと、多くの学びがあったようです。箱根夏季学園で学んだことを、これからの生活に活かして行ってほしいと思います。



〔田舎の夏休み体験教室 岐阜県郡上市との交流事業〕

木下 葵

夏休みの7月30日から8月1日の3日間、岐阜県郡上市に『港区・郡上（岐阜県）の子ども交流事業』として、港区の青南小、青山小、赤坂小の4・5・6年生の子どもたちが参加しました。初日の郡上本染め体験では、職人の方々に教えていただきながら郡上市の小学生の皆さんと一緒に大きな鯉のぼりに色を付けました。夜には、浴衣を着て、郡上踊りを教えていただき、実際に櫓を中心に郡上踊りをしました。2日目の長良川でのラフティングでは、グループごとに声と力を合わせてパドルを漕ぎました。午後からの民泊では、家業の手伝いや郷土料理作りなど、都会では味わうことのできない生活を体験することができました。3日目には、鮎つかみ取り体験をしました。捕まえた鮎は塩焼きにしておいしくいただきました。豊富な自然の中で、郡上の方々の優しさと温かみに触れた3日間でした。今後も交流の輪を広げていきたいと思ひます。



〔社会を明るくする運動〕

船見 忠稔

7月14日（日）に「社会を明るくする運動」のイベントが、青山一丁目のホンダビルで開催されました。主催者からこの運動の意義や思いが語られた後、青山地区の小・中・高・大各校の有志の方による素晴らしいパフォーマンスが披露されました。本校からは金管バンド「ブルーハート」による演奏と、有志の子どもたちによるソーラン節の発表を行いました。本番前こそ緊張した様子を見せていましたが、一生懸命練習した成果を発揮し、堂々と発表する子どもたちに、会場からは大きな拍手がわき上がりました。

天候に恵まれず、今年のパレードは残念ながら中止となってしまいましたが、参加者のパフォーマンスに乗せた思いや、会場に訪れてくださった方々、イベントを運営して下さった方々みんなの思いが集まり、今年も素晴らしいイベントになりました。

